

傍聴席から



小野 聡さん

傍聴のきっかけは

私の様に車椅子で生活している町民が、町で行われている行事や生涯学習活動への参加・町議会の傍聴を望んだときに、周囲の人や役場に受け入れてもらえるのが大変関心がありました。

また、障害者の社会参加とは単に行事や活動に参加するだけではなく、行政運営や議会運営に積極的に参加することも重要ではないかと思い傍聴させて頂くきっかけになりました。

議会事務局・町議会・役場の多くの方々のご協力に心より感謝申し上げます。

傍聴の感想は

今回傍聴して感じたことは、町の多くの人が議会に対して無関心なのを実感しました。私たち町民の代表が日々、町民のことを考え議論をたしかわせる場である議会の傍聴者が、平日とはいえ少なかつたのにはびっくりしました。

これからは、時間の許す限り傍聴をして、町政や議会に関心を持った生活をしていきたいと思っています。

また、障害を持つていても他の方々と同様、一町民として様々な役割を果たして行きたいと感じました。今回の議会傍聴は大変学び多き機会でした。

今後の行政、議会への要望は

行政・議会とも日々町のために尽力頂いているのは、重々承知ですが、町の人々がもっともっと町政や議会に関心・興味を持つように、更なる研鑽をお願いします。

議会の流れ

6月8日	第2回定例会初日
"	議会全員協議会
6月9日	総務文教委員会
"	経済建設委員会
6月11日	一般質問
6月15日	第2回定例会最終日
6月21日	議会全員協議会
7月7日	経済建設委員会
7月12日	広報編集特別委員会
7月21日	議会全員協議会
"	川妻浄水場視察
7月28日	議会運営委員会
"	議会全員協議会
8月5日	第1回臨時会
8月6日	広報編集特別委員会
8月17日	広報編集特別委員会
8月20日	議会全員協議会
8月30日	議会運営委員会
"	議会全員協議会

次回定例会

9/7(火)~9/17(金) 予定

皆さんの傍聴をお待ちしています

一般質問は9月15日(水)・16日(木)を予定しております。

開会時間は午前10:00です。

問い合わせ先

TEL・FAX 84-1138

編集後記

今年の8月15日は、無謀な戦争に終止符が打たれてから65年目でした。戦争の記憶は年々遠ざかっていきます。それだけに、戦争体験は、世代を超えしっかりと受け継いでいかなければなりません。あの戦争では、310万人もの日本人が犠牲になりました。当時は五霞村でしたが、戦没者は255名を数えます。終戦の年、昭和20年だけで出征兵士の戦没者は65名、19年は121名で、戦後死亡の19名を含めれば、戦争末期において実に205名の尊い命が失われています。

昭和20年の「五霞村事務報告」によれば、この年の徴兵検査で116名が受検したこと、戦没者34柱の村葬が17回にわたって行われたことが記録されています。徴兵年齢に達した若者は検査に合格すれば赤紙一枚で軍隊に召集され、他方では戦没者として「白木の箱」で帰郷したのです。これが、私たちの身近でおきた戦争の実態です。

(青木 正彦)